

第9回熊本駅周辺地域まちづくり推進協議会

会 次 第

日時：平成19年2月19日(月)午前10時00分～

場所：ホテルニューオータニ熊本

1. 開 会

2. 議 事

(1) 報告事項

第8回協議会の意見概要…………… (資料1)

各種事業の進捗状況…………… (資料2)

熊本駅周辺整備に関するトップ会議…… (資料3)

(2) 協議事項

都市空間デザインガイドについて… (資料4、5)

東A地区再開発事業における公共施設について

…………… (資料6、7)

九州新幹線熊本駅舎のデザイン素案について

…………… (資料8)

3. その他

第 8 回熊本駅周辺地域まちづくり推進協議会 意見概要

日時：平成18年 8月 3日(木)

場所：ホテルニューオータニ熊本

【分野別意見概要】

| 分野 | 意見概要 |
|---------------|---|
| 1. 都市空間デザイン | |
| デザイン全般 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 「熊本らしさ」が具体には何なのかわかりにくいし、キャッチコピーと実際する内容がかけ離れているような感がある。 ・ 状況の変化に臨機応変に対応できる計画であってほしい。 ・ 国土交通省では、白川の景観デザインについて検討を進めており、連携を深めて欲しい。 |
| 街路空間 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 街路樹の樹種選定については、地元住民や沿道企業と調整をしながら決めて欲しい。 |
| 坪井川の利活用 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 駅から坪井川を利用し、お城まで移動させるような取り組みについて提言しており、参考にしてもらいたい。 ・ 水辺の景については、合同庁舎で働く方々が憩いの場として利用することがイメージでき、非常に分かりやすい。 |
| ペDESTリアンデッキ | <ul style="list-style-type: none"> ・ デッキは円弧ではなく真っ直ぐにすべき。また、地区間の円滑な移動を考え、もう一箇所計画すべき。 |
| 駅舎・駅前広場 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 駅西口についてあまり触れられておらず、東口同様検討して欲しい。 ・ 西口駅前広場から万日山・花岡山への広がり確保できないのではないかと懸念。 ・ コンコースを北側にもう一本整備することについては賛成である。改札も作ってもらおうよう区市一体でJRに陳情してほしい。 |
| 再開発 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 当初は、容積率 150%で計画されているが、高容積率のビルが整備されるよう力を入れてもらいたい。 |
| 2. ユニバーサルデザイン | <ul style="list-style-type: none"> ・ 工事が2段階になるが、段階施工におけるデメリットなども考慮し、UDの視点での配慮事項を検証すべきと考える。 ・ 個別施設の使い勝手の検証で終わらずに、熊本駅周辺地域としてのUDの考え方を整理すべき。そうした上で、各種施設計画を立てるべきである。 |
| 3. 市街地整備計画 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 二本木地区の歴史的資源を大切に、町内の人々と話し合いながらまちづくりを進めてもらいたい。 ・ 地区計画で本当にデザインガイドに示したような街並みは守れるのか疑問がある。景観法に基づく景観地区としてルールを定めてはどうか。 |
| 4. その他 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 地区全体のまちづくりが、全体のどのあたりまで進んでいるのかわかりやすく教えて欲しい。 ・ 電車通側から合同庁舎へ車の出入りができないが、市道は幅も狭く、混雑が予想されるため、地域住民の生活に迷惑がかからないようにして欲しい。 |